

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			活動内容や状況により、低学年、高学年と分かれたり、利用人数をみて活動内容も変えている。
	②	職員の配置数は適切であるか	5			集団活動を行う上では問題ないが、十分な個別支援を行うには不足していると感じる。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			全面バリアフリーになっている為、活動しやすい。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			ミーティングの際、話し合っている。その場に居合わせなかった職員への報告漏れがないように気をつけていきたい。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			毎年アンケートを実施し保護者の意見を確認している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		4	1	今後、必要に応じて実施を検討していきたい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1		
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			様々なイベントや社会科見学など、職員全員で案を出し合い計画を立てている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			同じような活動でも、仕方やルールに変化をつけ固定化しないよう取り組んでいる。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	2		基本的にある程度打ち合わせはするが、イレギュラーなケースでは出来ないことがある。状況により臨機応変に職員が対応することがある。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			その日の子どもたちの様子など気づいた点など報告し合う。休みの職員などその場に居合わせなかった職員への伝え漏れがある場合があり、ノートに記載するなど対策をしている。	

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			6か月に1度、見直しをしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			電話での連絡が多いが、開催された場合は児発官、リーダーが会議に参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			毎月学校側から、行事や下校時間が記載された手紙を貰い確認したり、学校への送迎時に直接支援の先生と話をし確認をしている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	4		
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			児童発達支援センターとの連携は取り、情報の共有をしている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		3	2	放課後等デイサービスから障がい福祉サービスへの移行なし。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	1		地域の公園やイベントに参加し交流することはある。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			5	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			送迎時や個別面談などで情報を伝えあい共通理解に努めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5			
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約時に必ず説明している。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			悩み事を相談された場合は、真摯に受け止め助言と支援を行っている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		5		保護者からの要望もあり、開催に向けて検討している。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情や要望があった場合は、職員間で確認を取り合い、迅速かつ丁寧に対応している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1		連絡ツールとしてLINEを使用し、各保護者に活動の予定や詳細を発信している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5			
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4	1	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			毎年、定期的に避難訓練を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			虐待防止について事業所内で研修を行っている。定期的に虐待防止委員会を開催している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			該当者なし。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		1	4	該当者なし。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			その都度ミーティングし共有している。

○この放課後等デイサービス自己評価表は、放課後等デイサービスの事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」又は「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。